

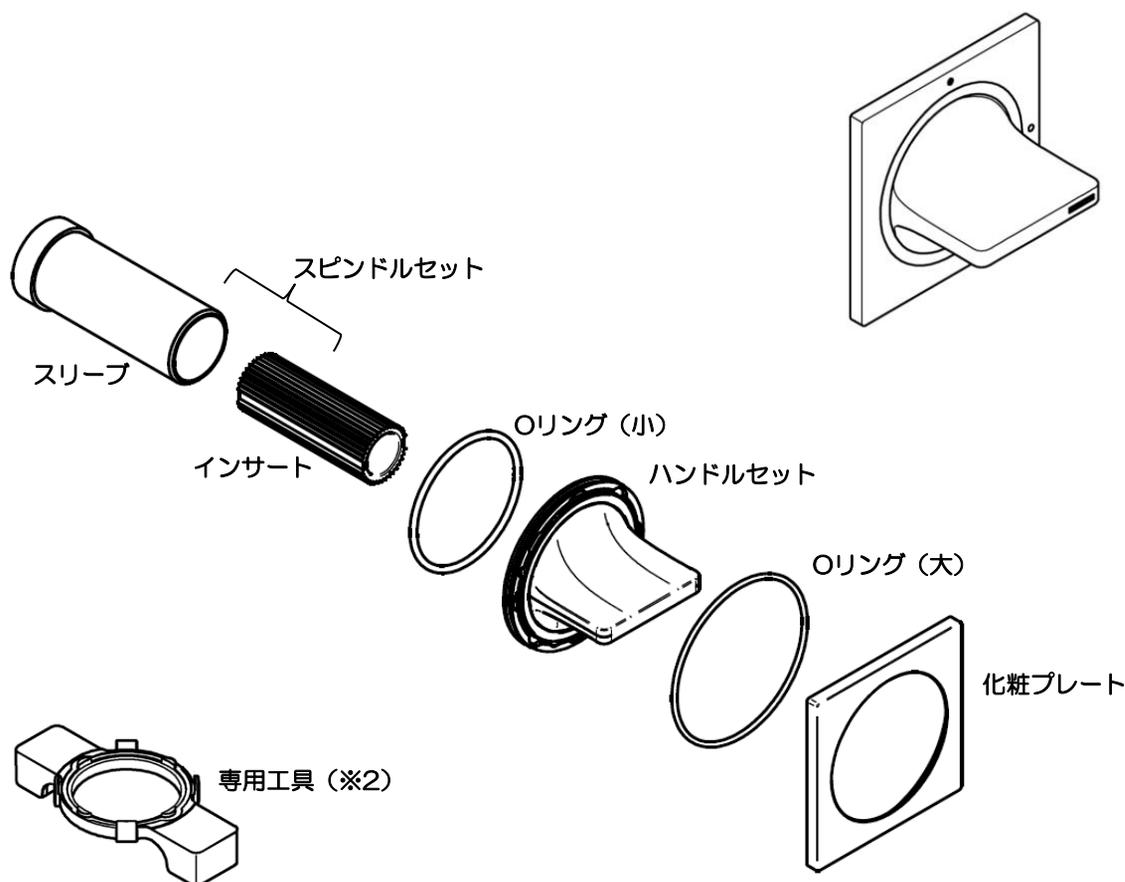
## ALLURE埋込みストップバルブ化粧部 据付および取扱説明書(お客様用)

- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお読みにになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次にご使用される方にこの説明書をお渡しください。

工事店さまへのお願い

この取扱説明書はお客様にお渡しください。

### 分解図



- ※1. 壁の穴あけ寸法、壁面の化粧材厚みは埋込バルブの施工説明書をご覧ください。
- ※2. 専用工具はメンテナンス時にも使用します。施工後、お客様にお渡しください。

# 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

用語および記号の説明			
 <b>注意</b>	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)		
	「指示通りにしないで！」 (一般的な行動指示記号です。)		「分解してはいけません！」

## 注意: 正しくお使いいただくために

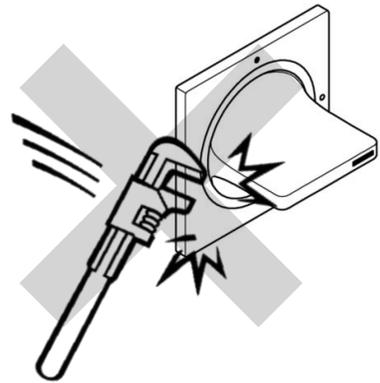
 禁止	製品に強い力や衝撃を与えないでください。 ※めっきの表面が割れてケガをするおそれがあります。 ※器具の破損や落下、漏水の原因になります。
	熱湯(60℃以上)を通さないでください。 ※高温のヘッドシャワーに触り、ヤケドをする恐れがあります。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。 ※破損、変形、変色することがあります。
	2ハンドル・シングルレバー混合栓とセットで使用される場合、給湯器の給湯温度は42℃より高温で使用しないでください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	屋外やサウナでのご使用をしないでください。 ※機能障害・腐食により器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、漏水の原因になります。 ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水を言います。 ※水道水・飲用可能な井戸水でも水アカの付着・緑青の発生で回転不良・温度調整不良のおそれがありますので、定期的なメンテナンスが必要です。
	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流して下さい。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
 指示	シャワー使用中に給湯機の設定温度を変えないでください。 ※高温の湯が出てやけどをする場合があります。
	凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。 ※器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
 分解禁止	据付完了後は、接続部及び、ヘッドシャワーから水漏れのないことを確認してください。 ※漏水部から湯水が噴き出て、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	吐水からシャワーまたは吐出状態を切替えた場合、吐出温度が変化することがあります。 必ず吐出温度を確認してからご使用ください。 ※高温の湯が出てやけどをする場合があります。
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。

## 据付前の注意

- 給水は上水道に接続してください。  
※井戸水、温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
- タイル壁などで目地がある場合は、目地と水漏れ防止パッキンのすき間からの水漏れを避けるため、事前に取り付けする箇所の凹部を目地材等で埋めてから取付けてください。
- 開梱、取り付けの際には商品の表面に傷をつけないように十分に注意してください。
- 必ず配管中の異物(ゴミ、砂等)を完全に洗い流してください。
- 給水接続部のゆるみ防止の為、給水配管は動かないように確実に固定してください。
- 給水接続ねじは平行ねじ G1/2 です。テーパねじ(TP1/2,R1/2)には使用しないでください。
- 本体を確実に固定する為、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。
- 吐水口、シャワー等の取出しには、市販のプラグで仮の止水を行って下さい。

## ご使用上の注意

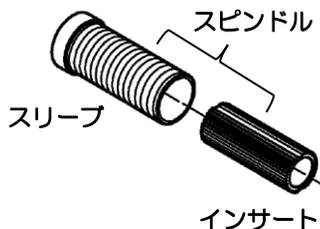
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。  
※めっきの表面が割れてケガをするおそれがあります。  
※器具の破損や漏水の原因になります。



# 施工手順

## 1. スリーブとインサートの長さ調整

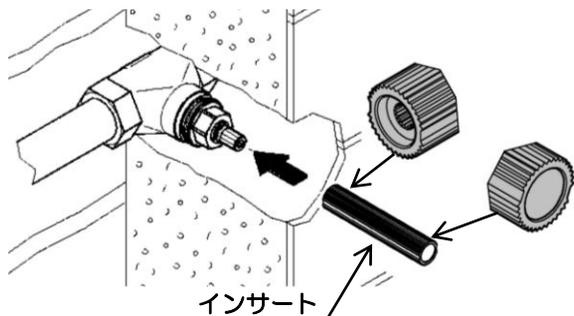
### ポイント



スピンドルは、2つの部品で構成されています。  
どちらも埋込本体部に取付け、壁の仕上げ面から3mm突出するよう、長さの調整をします。

※調整寸法を守らないと壁面に隙間がいたり、化粧カバーが取付けられない場合があります。  
※スピンドルは樹脂製です。取扱いにはご注意ください  
※インサートを間違えて切除した場合、修正は不可能になります。

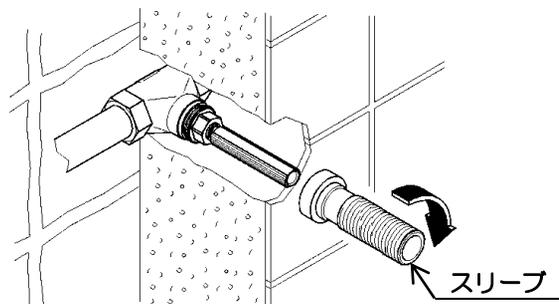
### 1. 埋込本体部にインサートを取付けます。



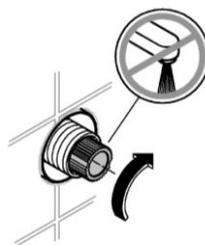
#### 注意

インサートには向きがあります。必ずインサート内の形状を確認して取付けてください。

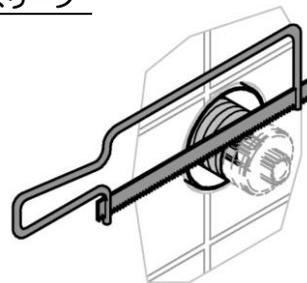
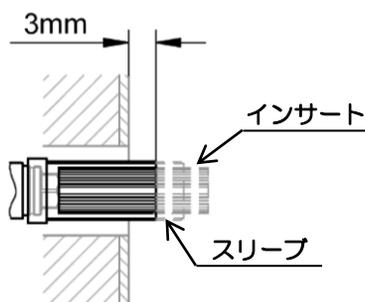
### 2. 埋込本体部にスリーブを取付けます。



### 3. インサートを右いっぱいにまわし、止水状態にします。



### 4. インサート・スリーブが壁仕上げ面から3mmの位置になるように切除します。



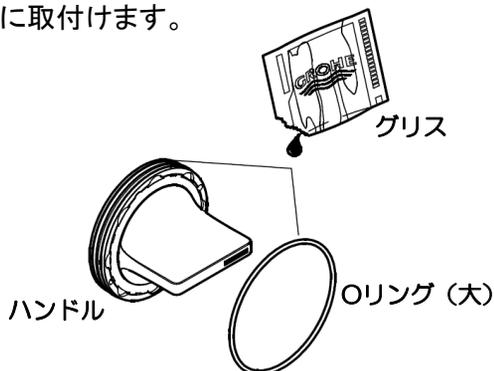
#### 注意

- ・壁など家財を傷つけないよう、十分ご注意ください。
- ・切除作業の際はケガに十分ご注意ください。
- ・切断面はきれいに仕上げてください。ハンドルの取付けが困難になる場合があります。

# 施工手順

## 2. ハンドルの取付け

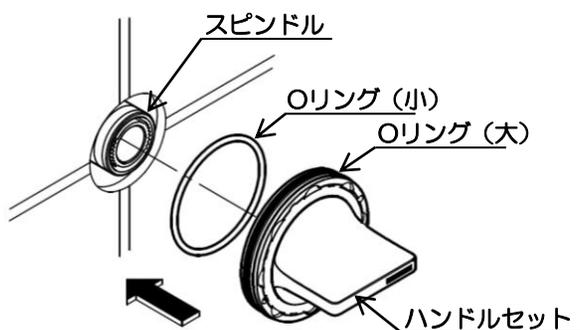
1. Oリング(大)にグリスを塗布し、ハンドルセットの溝に取付けます。



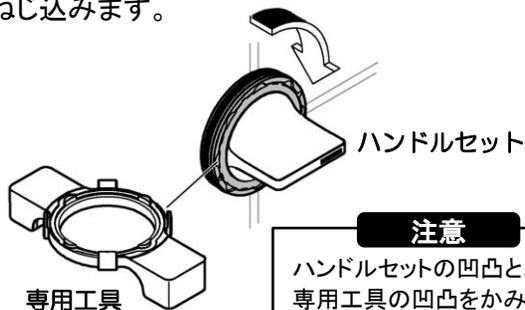
### 注意

- ・パッキンが溝からズレると漏水の原因になりますのでご注意ください。
- ・タイル壁などで目地がある場合は、目地と水漏れ防止パッキンのすき間からの水漏れを避けるため、事前に取付けする箇所の凹部を目地材等で埋めてから取付けてください。

2. ハンドルセットにOリング(小)を取付け、スピンドルを取付けます。



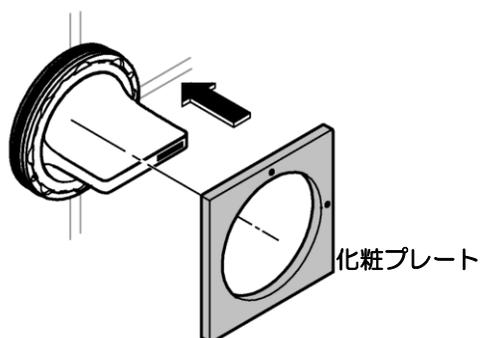
3. 専用工具を使用してハンドルセットをしっかりとねじ込みます。



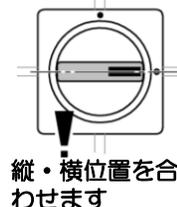
### 注意

- ハンドルセットの凹凸と、専用工具の凹凸をかみ合わせて右回しにねじ込みます。

4. 化粧プレートをハンドルセットに取付けます。



### ポイント



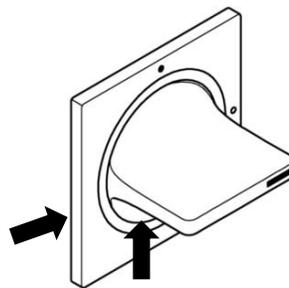
- ・ハンドルセットと化粧プレートの位置が合っていることを確認してください。
- ・壁内部へ水の浸入の恐れがある場合は、コーキング等シール材を使用してください。

## 取付け後の確認

### 接続部の確認

吐水・止水を数回くりかえした後、下図の箇所を点検します。

- 壁面と化粧プレートの接続部
- 化粧プレートと化粧筒の接続部



# 日常のお手入れ

## 本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。  
そのあと水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用される場合は、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

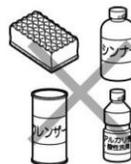
### 注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



## 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検をおこなってください。

### 接続部分の水漏れ(1ヶ月に1回程度)

- ◎接続部分の水漏れがないか確認してください。  
部品劣化・磨耗などによって生じる漏水で、高温使用時に湯が出てやけどをすることがあります。

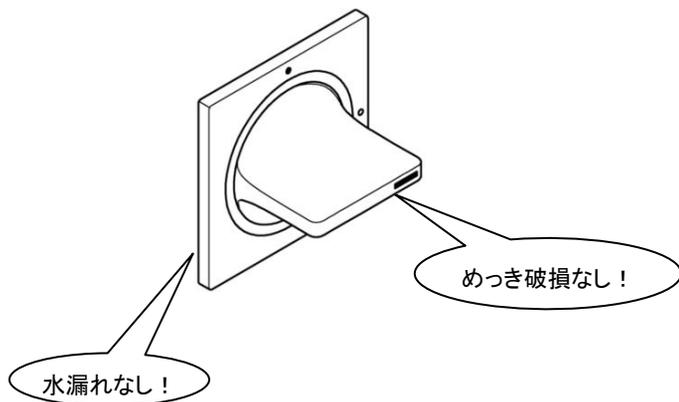
### めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。  
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

### 製品のグラつき(1ヶ月に1回程度)

- ◎製品のグラつきがないか確認してください。  
グラついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

定期的な点検してください

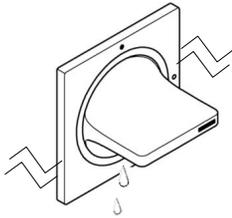


# MEMO

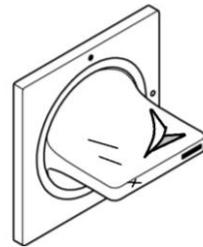
## 新しく購入して交換してください

本品は使用10～12年を目安に新しい製品に交換してください。

※下記のような症状があれば、劣化による磨耗が考えられます。  
 ※取扱店またはグローエ サービスセンター(0570-666-368)へ  
 お買い替えのご相談をしてください。



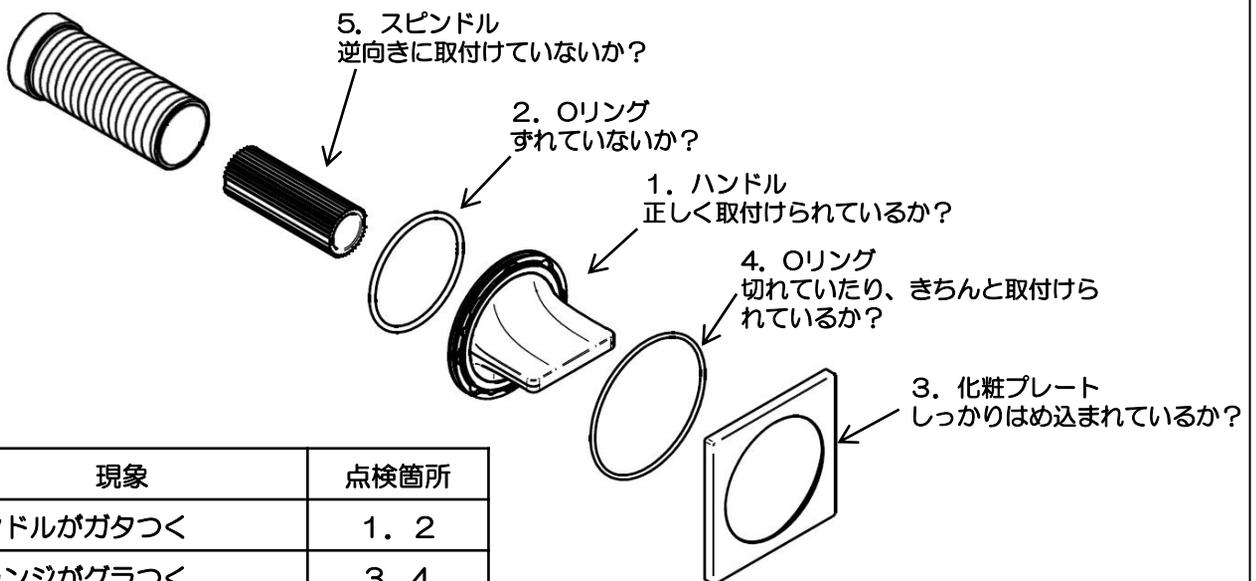
水栓のガタつき、接続部の水漏れ  
**※漏水で家財などを濡らす  
 財産損害発生のおそれがあります**



めっき部分の破損  
**※摩耗・劣化などにより生じるめっき表面の  
 割れで、けがをするおそれがあります。**

## 故障と点検

製品設置後に万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行って下さい。



現象	点検箇所
ハンドルがガタつく	1. 2
フランジがグラつく	3. 4
水が出ない、止まらない	5

**グローエジャパン株式会社**

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>